

令和初のあいおい夏祭り

雉子神社の宮元で昔は盆踊りなどで賑わっていた相生会町会の夏祭りも、町会員の高齢化などで町会だけでの開催が難しい状況でした。それが東五反田倶楽部の設立を機に皆で何とかしようと協議した結果、一昨年からはまった「あいおい夏祭り」(相生会町会・博芳堂薬局・東五反田倶楽部の合同開催)が今年で第3回を迎えます。

珍しい和太鼓のオープニングセレモニーを皮切りに、子どもも飲めるフルーツカクテルや大人も楽しい豪華景品のおもちゃくじ、焼きそば・フランクフルト・かき氷など種類の豊富な屋台にバザーも開催され毎回数百人の人出で賑わいます。子どもや高齢者がたのしめるお祭りを目指しています。ぜひ、皆さんでのお出かけをお待ちしています。



日時：8月25日(日)
16時～19時30分

会場：東五反田倶楽部前(東五反田4-11-6)
雨天決行です。

(編集委員 中村)

一日野ますつかみ大会

6月初旬、第一日野小学校にてPTA行事の『ますつかみ大会』が食育体験行事として行われました。

当日は朝早くから『おやじの会』(PTA有志のお父さんたち)がグラウンドに大きないけす用のプールやテントを設置、活きの良い『ます』を準備してくれました。子どもたちは、いけすでの『ますつかみ』を楽しんだ後、そのますを6年生、PTA、おやじの会、地域の方々が捌き、調理して、いただきます。5月下旬から厳しい暑さの日が続いていましたが、当日は薄曇りの爽やかな陽気となり、子どもたちはびしょぬれになりながらも元気いっぱい『ますつかみ』を楽しんでいました。6年生は希望者のみでしたが、親子レクリエーションとして、自分のつかんだますとさらに他学年の子どもたちの分のますを捌き、調理しました。

ほとんどの子どもにとって魚を捌く体験は初めてのことでしたが、捌くにあたり、地域の元保護者の方からの『食育』についてのお話がありました。『いただきます』の意味は『あなたの命を私の命に代えさせていただきます』であることや、『ご馳走さま』には食に関わっている人々が走るように急いで食材を食べる人に届けているからということ、という説明がありました。この話には子どもたちだけでなく、保護者も深く頷く姿がみられました。また、魚が苦手な子どもも自分がかんだ魚ということで食べてみて『おいしい!』という声も聞こえていました。

一日野『ますつかみ大会』は、学校、PTA、地域の方の協力のもと、子どもたちが楽しみながらも『命と食』について感じ、考えられる行事となっていました。



(編集委員 小林)

編集後記

私たちのまわりに沢山の外国人を見かけるようになりました。観光客だけでなく、日本で働いたり、勉強している人も多くなりました。とりわけ働き手の少なくなっているわが国にとってはその活力は貴重です。一方で日本で働こうとしている人にとっては言葉や習慣の違いから何かと不自由や不安も多いと思われます。彼らがこれからこの地で気持ちよく安心して生活していけるように、私たちもできるだけの環境作りができると良いですね。

そしてこの国が多く外国人に選ばれるようになりたいものです!

(編集長 久保田)

目黒駅前100人カイギ

「100人カイギ」というプロジェクトをご存知ですか? 100人でドーンと集まって会議をするわけではなく、その街で働く人、暮らす人の話を聞きながら、地域でのつながりを生んでいくプロジェクトです。お話いただくゲストは1回のイベントにつき5人ずつ、100人になったら終了。つまり、全20回にわたってイベントを開催していきます。



都内各地や地方にも広がっているこのプロジェクトが、5月から「目黒駅前100人カイギ」という枠組みでも始まりました。5月23日に行われた第1回目のイベントには、線路沿いにあるEASEの代表や目黒でデザイン事務所を運営されているアートディレクターの方、子ども向け伝統工芸ブランドaeruの店長、TSUTAYAグループのメディア事業部を統括されている方、そして夕陽会の理事の方がゲストとしてお話されました。61名もの参加者が集まり、「目黒にはこんな面白い人たちがいるの!？」と驚きながら、それぞれに交流を深めている様子でした。

毎月1回第3木曜日の夜に開催していきます。ここから生まれたつながりから新しい可能性が広がり、それが目黒駅前の活性化につながれば、という思いからこのプロジェクトを始めました。地元でのつながりを作りたい方はもちろん、目黒には一体どんな人たちが暮らし、働いているんだろうか?と興味のある方、ぜひお気軽にご参加ください。申し込み不要で、どなたでもご参加いただけます。

「目黒駅前100人カイギ」今後の予定
4回目：9/19(木) 5回目：10/17(木) 6回目：11/21(木)
19:00～21:00
場所：目黒EASE GROUND LIBRARY(品川区西五反田3-1-2)
会費：1,000円
主催：目黒駅前Wa-shoyプロジェクト
*登壇して話してみたい、という方は、こちらまでご連絡ください
→Meguro@a-meguro-st.com

(目黒駅前100人カイギ運営メンバー 洪愛舜)

五反田フェスティバル

第6回五反田夏祭り・ゴタフェスが8月4日(日)五反田駅東口ロータリーで11時から19時まで開催されました。出店数は20店ほど、例年通り、阿波踊り・サンバ・フラダンスなどの団体が参加し、来場者約1万人と賑わいました。

(編集委員 服部)

川柳・俳句

菖切れ良い 沢庵の音 80代
西五反田三丁目 大島 道子

海釣りに 蟹があたふた 逃げ惑う
西五反田三丁目 齋藤 みゆき

返納を せずに人生 棒に振り
西大井六丁目 保科 勝彦

免許証 武器よさらばと 返納し
大井四丁目 木村 親光

平成に 飲んで令和の 朝帰り
平塚二丁目 田中 勝義

政策の 合意も無しに 手をつなぐ
西五反田四丁目 飯田 芳郎

同期会 昔のスターは アデランス
南大井五丁目 齋藤 進

敗戦の 歴史がかすむ 幸不幸
西五反田六丁目 久保田 公二